やさしく　かしこく　たくましく

山本小学校だより

令和５年１２月２１日
Ｎｏ．１６
文責　宮村　まり

授業参観・学級懇談会、ご参加ありがとうございました

１２月８日の授業参観・学級懇談会、たくさんの保護者の方にお越しいただき、ありがとうございました。五霊中学校区の４校では、小中一貫校として、「学習三訓」の共通実践の他に、道徳と算数の連携を図っています。「親子」読書なども、その一環の取り組みです。そこで、今回も各学年で道徳の授業を中心に見ていただきました。

道徳は、教科外の活動だったものが、2018年度に「特別の教科　道徳」として教科化し、「考え、論議する道徳」として改訂されました。ワークシートや発表だけではなかなか読み取れない、判断力や心情、実践意欲や態度を育むことが目標です。学校の道徳で学んだことをお知らせし、お子さんたちの変容をご家庭と共有して見ていけると、より成長している姿を支えていけるかと思います。学級懇談会は、集合して話し合う貴重な機会でした。ありがとうございます。なかなか集合する機会は多くはとれませんので、よいことも気になることも、いつでも、担任やその他校長・教頭でも伝えやすい職員に、伝えやすい方法で、ご相談くださると大変うれしいし、ありがたいです。今後もどうぞよろしくお願いいたします。

五霊中学校区　学習三訓

１　休み時間に次の授業の準備をしよう

２　姿勢を正そう（せすじピン）

３　話す人のほうを見て聞き、自分の考えと比べながら聴こう

道徳教育の目標

自己の生き方を考え、主体的な判断の下に行動し、自立した人間として他者と共によりよく生きるための基盤となる道徳性を養うこと

「特別な教科　道徳」の目標

道徳教育の目標に基づき、よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。

４・５年生のおもちつき

４・５年生が、田植えし収穫したもち米で餅つき体験をしました。JA鹿本の青年部の皆様、４・５年の保護者の皆様には、大変お世話になりました。杵と臼でつくお餅つきは、準備は大変ですが、とても風情があります。このような伝統行事を経験させていただき、山本の子どもたちは幸せだなあと再認識しました。どうもありがとうございました。

「心のアンケート」を実施しました

２学期末に、お子さんたちに全市で取り組んでいる「心のアンケート」を行いました。毎月個別の面談を行い、悩みや困っていることなどを早期に見つけ継続して対応できるように心がけていますが、今回のアンケートでも、いろいろな側面から思いを出せる機会とし、子どもたちの悩みやいじめの解消につなげ、みんなが心地よく過ごせる学校にしたいと思っています。

公然と行われず見えにくい「いじめ」であったり、「嫌なこと」は人によって受け取り方が違ったりするので、子どもたちの悩みをすぐに見つけ悩み解消できていなかったと反省することも多々ありますが、山本小職員全員、子どもたちの心身の健やかな成長と楽しい学校づくりのために頑張ろうという気持ちでいますので、今後も、子どもの思いに寄り添っていくよう努力していきます。